



# 茨城県立医療大学 第27回 IPUミーティング IPEプロジェクト講演会

2016年4月15日(金) 17:30~19:30

於：茨城県立医療大学講義棟 大講義室

## 地域協働型プライマリ・ケアの 実現に向けて

講師：前沢 政次 (まえざわ まさじ) 氏

ひまわりクリニック京極(京極町国民健康保険診療所) 所長  
一般社団法人 地域医療教育研究所 代表理事

### 茨城の皆様へのメッセージ

遠く離れていても、故郷がどうなっているのか、いつも気にしています。茨城県は他の県に先駆けて、地域ケアシステム構築の必要性を掲げ、人材育成に努めてきたと伺ってきました。今後は多職種で協働し、さらに住民パワーを引き出せるような若手専門技術職の育成が求められます。

IPEも常に振り返りと踏み込みを考え、進めるべきでしょう。皆様と一緒に考える機会を与えられ、胸が高鳴っています。



### ＜前沢政次氏プロフィール＞

医学博士，教育学修士

1947年 茨城県土浦市に生まれる。

1971年 新潟大学医学部卒業。2005年 北海道大学大学院医学研究科教授。2008年 北海道大学大学院教育学研究科修士課程修了。2010年 北海道大学名誉教授。2012年より現職。

■日本プライマリ・ケア連合学会名誉理事長／日本心身医学会理事／日本ケアマネジメント学会理事／日本在宅医学会監事／全国国保診療施設協議会理事

■主な著書

『介護保険ハンドブック』『ホームケアリハビリテーション基本技能』『プライマリケア医学』医学書院(編著) 『地域空洞化時代における行政とボランティア』中央法規出版(共著) 『日常外来診療ハンドブック』メディカルトリビューン(編著) 『今日から使える患者指導ノート』日経BP社(総監修) ほか



咲いたね、地域包括ケアの花！

前沢モデル(2014/11/22)

※ 参加費及び事前申込み不要

お問合せ：茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 加納尚美  
〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2 電話：029-840-2181

# 茨城県立医療大学 多職種連携教育コースとは？

(IPE: Interprofessional Education)

IPEコースは、医療・福祉・保健領域の専門職を超えた多職種と連携し、協働できる医療人のための全学科共通の科目群です。卒業後の多職種連携実践につながることを目指し、2013年度より本学カリキュラムに位置づけられています。

現代の日本は、世界での類をみない急速に進む少子高齢化社会、疾病構造の変化や慢性疾患の増加等という過去に経験したことのない問題や、人々の健康問題についてもグローバル化の波を無視できない時代です。

そこで、このコースでは、学年毎に段階を追って多職種連携に関する学習を深め、4年間を通じて、多職種連携に必要な能力を養うことを目的としています。その内容は、①リアルな現場への参加 ②自分を超越る、学科を超越る、大学を超越る ③モザイクのように継続して学ぶプログラムです。



基礎科目として、1年次に「チームワーク入門実習（必修）」、2年次に「保健医療とチームワーク演習（必修）」があり、専門基礎科目として、1～4年次を対象に、「国際多職種協働実習（選択）」が開講されています。3年次は各学科ともに専門科目としての臨床実習を履修し、それぞれ専門の立場で多職種連携に関する学びを深めます。専門科目である4年次の「チーム医療演習（必修）」で最終仕上げとなります。

各科目とも、学生がアクティブ・ラーニング、すなわち主体的かつ能動的な学習ができるように多様な教育方法を取り入れ、教育評価研究を行いコースの充実を図っています。



- |               |  |
|---------------|--|
| 公共交通機関をご利用の場合 | JR常磐線 土浦駅または荒川沖駅で下車(上野駅から約1時間.水戸駅から約50分)<br>■土浦駅(西口)からバスで約25分<br>「阿見中央公民館行」で「県立医療大学入口」下車.徒歩約8分(約20分おきに運行)<br>■荒川沖駅(東口)からバスで約20分<br>「県立医療大学行」で終点下車.徒歩約3分(約1時間おきに運行) |
| 自動車をご利用の場合    | 常磐自動車道 桜土浦ICから約15分<br>(常磐自動車道 三郷JCTから桜土浦ICまで約30分)  |

※本学ホームページの「交通案内」に最寄駅からのバス時刻表が掲載されています。